

事務事業名		ふるさと飯田応援隊募集事業			会計	一般会計	実施区分				
H28担当課等名		企画課		H28係等名	企画調整係		H27係等名	企画調整係			
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営			事業種別	政策	開始	20	終了
H28担当課等名		施策	94	効率的、効果的な行政運営							
目的	対象(誰・何を)	①全国民 ②前年度に市外からふるさと寄附を納入した方			対象指標	指標名及び単位			27年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	①ふるさと寄附を飯田市に納入していただく ②飯田市に関心を持っていただき、継続してふるさと寄附を納入していただく				①日本の人口(平成27年10月1日現在)(千人)	127110				
	向上させたい上位施策の成果指標	集中改革プランの目標達成度				②前年度に市外からふるさと寄附を納入した方(人)	2694				
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	ふるさと寄附金の納入額(単位:千円/年)			5000	52722	100000	-			
	副指標	飯田市公式ウェブサイト ふるさと飯田応援隊の記事へのアクセス数			3400	6672	7000	-			
定性目標											
事業概要	<p>1 ふるさと寄附金制度を利用して、当市に寄附をいただけるよう、ふるさと飯田応援隊事業としてPRを実施。 2 寄附により応援をいただく取組として、①リニア飯田駅の応援、②飯田の観光、文化の振興、③人材育成、人材誘導、④人形劇のまちづくりの4種類をPR。 3 ホームページ、PR用チラシ、横断幕等を作成して周知を図るとともに、ふるさと会、高校同窓会等を通じて取組みの周知と寄附の依頼を行う。 4 寄附をいただいた方には、お礼状を送付するとともに、一定期間広報誌を送付し、飯田市の情報を届ける。また、寄附の返礼品を送付し、地域産品を活用することで、地域産業の活性化を図る。</p>										
27年度事業内容	事業内容					名称			活動指標		
	1 市ホームページによる告知 2 ふるさと会等での寄附の依頼 3 PRチラシの作成、配布 4 バス停での周知活動 5 広報等での告知 6 オリジナル年賀はがきデザイン・印刷・販売【新】 7 専用ウェブサイトによるPR、申込、決済、返礼品配送の一括業務【新】					1 アクセス数 2 ふるさと会連合会総会(東京) 3 配布枚数 4 横断幕掲出回数 5 告知回数 6 作成・販売枚数 7 ふるさと納税受納(年間)			1 6,672回 2 1回 3 2,000枚 4 2回 5 3回 6 40,000枚 7 (1) 申込件数 (1) 2,723件 (2) 受納額 (2) 52,722千円 (3) 返礼品調達代金 (3) 14,682千円		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		86	26,844	23,847	54,310	歳入(寄附金) H25 2,403千円、H26 3,301千円、H27 52,722千円					
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		86	26,844	23,847	54,310						
人件費計(千円)②		1,788		3,576							
正規職員所要時間		500		1,000							
臨時職員所要時間		0									
総事業費①+②		1,874	26,844	27,423	54,310						
事業内容・目標達成状況の振り返り		・専用ウェブサイトでの申込、決済、返礼品配送の一括代行業務を導入したことに伴い、市の魅力を効果的に発信しつつ、クレジットカード支払い、コンビニ決済による迅速な手続きが可能となり、寄附件数・寄附金額が大幅に増加した。									
改革改善の考え方	①問題点	・寄附の募集は、全国的な盛り上がりが見られるが、市の魅力を効果的に発信する商品となることを重視するとともに、節度ある返礼品の選定を行う必要がある。									
	②改革提案	・寄附の目的となる事業、返礼品をあらかじめ明示し、寄附者の応援の気持ちに結び付け取組とする。 ・返礼品の活用は、飯田の特産物を調達し、地場産業の振興に資するものとなるよう徹底する。									